

レーダー級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 次の記述は、電波法に規定する「無線局」の定義である。 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「無線局」とは、無線設備及び の総体をいう。ただし、受信のみを目的とするものを含まない。

- 1 無線設備の操作を行う者
- 2 無線設備の管理を行う者
- 3 無線通信を行う者
- 4 無線設備を所有する者

〔2〕 再免許を受けた無線航行移動局の免許の有効期間は何年か。次のうちから選べ。

- 1 10年
- 2 5年
- 3 3年
- 4 2年

〔3〕 次の記述は、船舶に施設する無線設備について述べたものである。無線設備規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

船舶の航海船橋に通常設置する無線設備には、その**艦**体の見やすい箇所に、当該設備の発する磁界が に障害を与えない最小の距離を明示しなければならない。

- 1 自動操舵装置の機能
- 2 自動レーダープロットング機能
- 3 他の電氣的設備の機能
- 4 磁気羅針儀の機能

〔4〕 無線従事者がその免許証の再交付を受けることができる場合に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線従事者免許証を汚したとき。
- 2 無線従事者免許証を失ったとき。
- 3 氏名に変更を生じたとき。
- 4 住所に変更を生じたとき。

〔5〕 無線従事者がその免許証を総務大臣に返納しなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 無線設備の操作を5年以上行わなかったとき。
- 2 無線従事者の免許の取消しの処分を受けたとき。
- 3 無線通信の業務に従事することを停止されたとき。
- 4 無線従事者の免許を受けてから5年を経過したとき。

〔6〕 次の記述は、レーダー級海上特殊無線技士の資格を有する者が行うことのできる無線設備の操作の範囲を述べたものである。電波法施行令の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

海岸局、船舶局及び船舶のための無線航行局のレーダーの外部の転換装置で に影響を及ぼさないものの技術操作

- 1 電波の質
- 2 分解能
- 3 空中線電力
- 4 電波の型式

レーダー級海上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 無線局を運用する場合においては、遭難通信を行う場合を除き、無線設備の設置場所は、どの書類に記載されたところによらなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 免許状
- 2 無線局の免許の申請書の写し
- 3 免許証
- 4 無線局事項書の写し

〔8〕 総務大臣から臨時に電波の発射の停止の命令を受けた無線局は、その発射する電波の質を総務省令に適合するように措置したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 電波の発射について総務大臣の許可を受ける。
- 2 その旨を総務大臣に申し出る。
- 3 直ちにその電波を発射する。
- 4 他の無線局の通信に混信を与えないことを確かめた後、電波を発射する。

〔9〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 電波の型式の制限
- 2 再免許の拒否
- 3 通信の相手方又は通信事項の制限
- 4 無線局の運用の停止

〔10〕 無線局の定期検査（電波法第73条第1項の検査）において検査される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線従事者の知識及び技能
- 2 無線設備
- 3 時計及び書類
- 4 無線従事者の資格及び員数

〔11〕 無線局の免許人は、無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 1箇月以内にその旨を総務大臣に届け出る。
- 2 2週間以内にその旨を総務大臣に報告する。
- 3 遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
- 4 速やかに総務大臣の承認を受ける。

〔12〕 無線局の免許状を1箇月以内に総務大臣に返納しなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 無線局の運用の停止を命じられたとき。
- 2 無線局の運用を休止したとき。
- 3 免許状を破損し又は汚したとき。
- 4 無線局の免許がその効力を失ったとき。